

令和元年「35会」S35年色染卒クラス会たより

来年には卒業以来60年（還暦）を迎えることとなる「35会」が11月20日に持たれた。

健脚にて参加可能な仲間は残念なことに10名となったが、このうち今回は8名が集い、今なお意気盛んにて、旧交を温めあうことが出来た。

今回は、15時に京都地下鉄北山駅に集合し、京都府立植物園の紅葉散策を楽しんだ。植物園ボランティアガイドをしている仲間の一人から案内があり、いろいろな植物の生きざまなどの説明で「動けぬ植物の不思議な行動」に驚嘆した。例えば、楓類は風を利用し種子を遠くにまで散布している。公孫樹（イチョウ）の葉は大きく広葉樹の顔をしているが実は針葉樹である。また、竹と笹の違いなど、普段何気なく見過ごしていることなどをいろいろ教えられた。



植物園にて：左より、松岡、法貴、衛藤、安部田、鈴江、黒田、坂東

その後、岡崎の数寄屋建築と本格的な池泉回遊式庭園を有する白河院に移動し、懐石料理を肴に「各自の最近の活動状況」「現在の社会情勢」「昔の思い出」などに花を咲かせ、20時に来年も元気で再会できることを祈念し散会した。



白河院にて：前列、左より 園田、法貴、鈴江、黒田

後列、左より 坂東、衛藤、安部田、松岡

幹事：鈴江・黒田